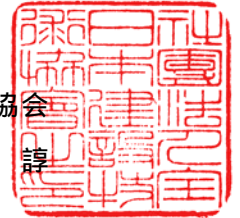


全建発 20 - 71 号
平成 20 年 6 月 2 日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会長職務代行 宮原 諄



第 539 回建設技術講習会 (活力と魅力ある地域づくり) 開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員 8 万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術関係職員の技術水準の向上等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、私ども公共事業に携わる建設技術者は、時代の要請に応えるべく、成果重視の施策の展開、公共事業の効率性・透明性の確保、品質確保と入札契約の適正化を図ることを求められるとともに、また、都市・地域再生、環境対策、自然災害対策など、多くの重要な課題をかかえており、これらに対処するために、技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められております。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第 539 回建設技術講習会では、活力と魅力ある地域づくりに向けた様々な取り組み (地域間連携、住民参加型まちづくり、地域再生、観光交流空間づくり等の施策展開) について、地域の関係者による体験報告や討議 (パネルディスカッション) を通じ、まちづくり・地域づくりのための施策のあり方や、行政ならびに建設技術者としての役割・意義を学ぶことを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬具

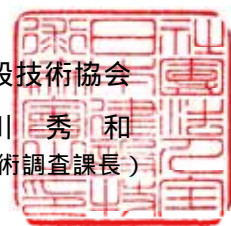
全建発第 19 ～ 276 号
平成 19 年 12 月 14 日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 前 川 秀 和

(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成 20 年度建設技術講習会について

謹啓 時下ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、今日、私ども公共事業に携わる建設技術者は、時代の要請に応えるべく成果重視の施策の展開、公共事業の効率性・透明性の確保及び品質確保と入札契約の適正化を図るとともに、地域活力の維持向上に向けた地域再生・都市再生の推進、少子化・高齢化等への対応、環境対策、自然災害対策、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、官公庁職員の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められており、このため職員研修の役割は従来にも増して重要と考えております。

社団法人全日本建設技術協会では、主に官公庁に勤務する建設技術関係者の資質の向上を図るため、建設技術講習会及び海外研修を実施しておりますが、このたび平成 20 年度開催計画について、別紙のとおり決定し実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等、業務に直接役立つ内容となっておりますことから、公共事業に携わる官公庁職員の研修の機会として意義あるものと考えておりますので、ご理解のうえ講習会のご活用についてご検討いただきますようお願い申し上げます。 敬具

地方協会長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会長職務代行 宮原 諄



第539回建設技術講習会（活力と魅力ある地域づくり）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成20年8月6日（水）～8日（金）、京都市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、活力と魅力ある地域づくりに向けた様々な取り組みについて、地域の関係者による報告や討議（パネルディスカッション）を通じ、まちづくり・地域づくりのための施策のあり方や、行政ならびに建設技術者としての役割・意義を学ぶことを目的としています。

なお、本講習会は、京都府・京都市の共催（予定）、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員..... 9,000 円〔昼食の斡旋なし〕
正会員（地元〔京都府内〕）..... 1,500 円〔 " 〕
非会員..... 14,000 円〔 " 〕
「正会員（地元）」とは、開催地（京都府）内に勤務の「正会員」のみ
聴講のみの参加は可能です

現 場 研 修 料：..... 6,600 円〔うち昼食代1,200 円〕
現場研修のみの参加はできません

申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の（写）〕を添えて、期限までに下記全
建事務局までお申し込み下さい。
当日の講習会場でのお支払い並びに追加申し込みは受け付けできません。

申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-13 昭栄赤坂ビル 7F
（社）全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通預金口座 No.0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際必ず、お振込人名義の前に、開催回数の「539」をつけ加えて下さい。

申 込 締 切 日：平成20年7月18日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

平成20年7月25日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成20年8月1日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金できません

テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡します。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

この講習会は、（社）全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度（CPDS）」に認定講習会として単位が取得
できます。（会場で継続学習制度（CPDS）についての案内を配布します。）

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい <http://www.zenken.com/>

主催：(社)全日本建設技術協会、京都府（予定）、京都市（予定） 後援：国土交通省

第539回建設技術講習会（活力と魅力ある地域づくり）日程 ～暮らしの変化と地域の活性化～

- 活力と魅力ある地域づくりに向けた様々な取り組み（地域間連携、住民参加型まちづくり、地域再生、観光交流空間づくり等の施策展開）について、地域の関係者による報告や討議（パネルディスカッション）を通じ、まちづくり・地域づくりのための施策のあり方や、行政ならびに建設技術者としての役割・意義を学ぶ -

会 場..... 京都会館 第2ホール
〒606-8342 京都市左京区最勝寺町 13 TEL075-771-6053(代)

1日目 平成20年8月6日（水）			（敬称略）
10:00	あいさつ	京都府知事	山 田 啓 二
10:20	〃	京都市長	門 川 大 作
10:20	【基調講演】	京都府立大学生命環境学部	宗 田 好 史
11:50	歴史風致をいかした地域再生	環境デザイン学科 准教授	
13:00	【体験報告】	NPO法人 赤煉瓦倶楽部舞鶴	馬 場 英 男
14:00	赤煉瓦を活かしたまちづくりについて	理事長	
14:10	【体験報告】	姉小路界限を考える会 事務局長	谷 口 親 平
15:10	町式目を復活させた平成のまちづくり		
15:20	【地域事業の紹介】	雲原砂防イベント実行委員会	木 村 輝 幸
15:50	歴史的遺産「雲原砂防」を活かした地域づくり	事務局長	
15:50	【地域事業の紹介】	京都市建設局事業推進室	藤 原 倫 也
16:20	阪神高速8号京都線稲荷山トンネル建設事業について	広域幹線道路事業担当課長	
2日目 8月7日（木）			（敬称略）
9:40	【体験報告】	NPO法人 京町家再生研究会	小 島 富佐江
10:40	京町家の再生 ～保全と継承～	事務局長	
10:50	【特別講演】	京都府旧美山町 前助役	小 馬 勝 美
11:50	日本一の田舎づくりを目指して		
13:00	【コーディネーター】	京都府立大学生命環境学部	宗 田 好 史
15:00	パネルディスカッション	環境デザイン学科 准教授	
15:00	活力と魅力ある地域づくり	【パネリスト】	
	～暮らしの変化と地域の活性化～	国土交通省近畿地方整備局 企画部長	深 澤 淳 志
		NPO法人 赤煉瓦倶楽部舞鶴 理事長	馬 場 英 男
		姉小路界限を考える会 事務局長	谷 口 親 平
		NPO法人 京町家再生研究会 事務局長	小 島 富佐江
15:00	閉会のあいさつ	京都府建設技術協会長	村 山 稔
地域の独自調査			
【現場研修】 3日目 8月8日（金）			

平安神宮駐車場（京都会館裏）（8:30）出発 → 堀川水辺環境整備事業（下車見学）
→ 西京極総合運動公園プール施設（京都アクアリーナ）整備事業（下車見学）
→ 昼 食（京都市内） → 京阪本線淀駅周辺整備事業（下車見学）
→ 阪神高速8号京都線稲荷山トンネル建設事業（車窓見学） → JR京都駅（15:15）着後解散

上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承ください。
講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

C P D S 学習プログラム認定講習会

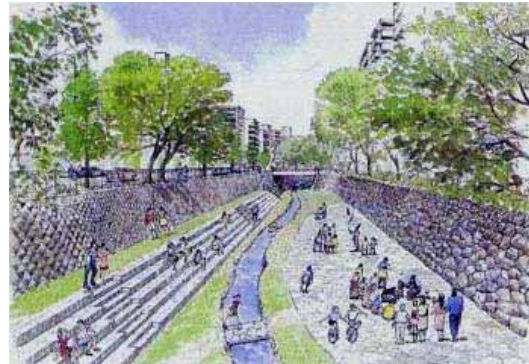
第 5 3 9 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 堀川水辺環境整備事業 京都市北区出雲路～中京区二条城町

堀川の水辺再生への関心が高まる中で、平成 10 年度に京都府・京都市共催で「京（みやこ）の川再生検討委員会」が開催されました。同委員会から平成 11 年 6 月に「山紫水明の町づくり」をテーマとした提言が出され、その中で堀川は再生すべきモデル河川として位置付けられました。

京都市ではこの提言を受け、堀川に清流を復活させ、まちづくりと一体となった水辺空間の整備を行う「堀川水辺環境整備事業」に取り組んでいます。

現在（平成 19～20 年度）堀川開渠部河道整備、親水整備を進めています。



2 西京極総合運動公園プール施設（京都アクアリーナ）整備事業 京都市右京区西京極

当プール施設の設計は、施設計画に対する提案を公募型プロポーザル方式によって公募したところ、「自然景観との調和と京都らしさの表現」、「環境への配慮と自然エネルギーの活用」、「周辺環境との一体化と市民の憩い・健康増進の場の形成」、「繰り返し利用できる人にやさしい魅力ある施設」の 4 つの基本理念に基づいた作品を特定し、基本設計を行い建築物の多くを土で覆い、「緑の丘」として緑化し、緑あふれる施設として整備を行った施設です。



3 京阪本線淀駅周辺整備事業 京都市伏見区淀木津町～納所下野

京阪淀駅周辺は、通勤・通学者の自転車・バイクによる不法駐車や踏切の影響で交通渋滞が著しく、特に、競馬開催日には飽和状態に達していることから、地元から高架化について要望がなされていました。

平成 8 年度から京都市、京阪電気鉄道及び日本中央競馬会の三者が協力して駅周辺整備の事業化に取り組みを開始し、平成 15 年度には高架デザインを発表するなど、現在、高架工事を進めています。

淀地域は歴史的にも「水」と深い関わりをもっていることから、「水」との関わりに配慮したデザインとしています。

完成は、平成 22 年度末を予定しています。



4 阪神高速 8 号京都線稲荷山トンネル建設事業 京都市山科区西野山～伏見区深草

阪神高速（株）京都市が建設を進めてきた阪神高 8 号京都線の一部（延長 2.7 km）が 6 月に開通しました。

今回の開通により、

時間短縮効果

稲荷山トンネルの利用により、京都東部方面から京都中心部へのアクセスに要する時間が大幅に短縮される。

環境改善効果

国道 1 号等の渋滞が緩和されることにより、二酸化炭素（CO₂）や窒素酸化物（NO_x）、浮遊粒子状物質（SPM）の総排出量が削減され、京都市内の環境改善に寄与する。

以上の効果が今後期待されます。



第 539 回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿 泊 料 金：宿泊希望者には京都市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。

宿 泊 予 約 金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。

送 金 先：㈱日本旅行 東京東支店

銀行口座 みずほコーポレート銀行 十五号支店 普通預金口座No.3101299

お振込の際は、お振込人の名義の前に開催回数「539」を付け加えて下さい。

問い合わせ先：㈱日本旅行 東京東支店 TEL 03-3662-1725 FAX 03-3669-5637

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-10-12（共同ビル新堀留 1 階）

「全建担当デスク」迄

申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消し・返金について

平成20年7月28日(月)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成20年7月29日(火)～8月4日(月)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成20年8月5日(火)、6日(水)、7日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
A	京都第2タワーホテル	京都市下京区東洞院通七条下ル TEL: 075-361-3261	シングル	30名	9,600円
B	アークホテル京都	京都市中京区四条通大宮西入ル TEL: 075-812-1111		30名	8,900円
	ヴィアイン京都四条室町 (無料簡易朝食付き)	京都市中京区室町通錦小路上ル TEL: 075-256-6111		30名	7,800円
宿泊斡旋人数合計				90名	

※宿舎が決定次第、㈱日本旅行より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____ 印
(特別・賛助会員名)

第539回建設技術講習会（活力と魅力ある地域づくり）申込書

<個人情報取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参 加 者			勤 務 先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		現 場 研 修	宿泊申込		
(フリガナ) 氏 名 (女性の場合は番号に○囲みにして下さい)	年 齢	正 会 員		非 会 員	予約日にA・Bを 記入して下さい				
						8月 5日	6日	7日	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
聴講料 正会員・特別会員・賛助会員 名 × 9,000円 = 正会員(地元) 名 × 1,500円 = 正会員(地元)とは、開催地(京都府)内に勤務の「正会員」 非会員 名 × 14,000円 = 現場研修料 名 × 6,600円 =				円	円	↑ 現場研修 の昼食は 不要の申 し出はで きません			宿泊予約金 泊 × 4,000円
計				円		計			円

↓ 全建に振込

↓ (株)日本旅行に振込

「お申込み後の変更・取り消し・追加方法について」

お電話での受付はいたしません。 本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき

「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03-3586-6641

「聴講時の昼食について」

昼食の斡旋はありません。

「現場研修時の昼食について」

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。